荒川区の子育て支援について考える…

「民間委託」と「詰め込み」が柱の支援策で「子どもの最善の利益」（子どもの権利条約）は守られるか

「二百人以上の保育園」「百二十人の学童クラブ」…こんな詰め込みでほんとうに良い保育ができるのでしょうか

荒川区は、子育て支援を区政の「目玉」にしてきました。ところが南千住はじめ大手開発業者主体の開発などによる人口増、子どもの急増で学校・保育園など子育て施設が大幅に不足している地域が生まれています。汐入では、少学校校庭にプレハブ校舎建設、そして今回議会に報告があった、南千住保育園、南千住学童クラブは、文字通りの詰め込み「設計」となっていました。ちなみに学童クラブは、三階の一部屋に百二十人、国も四十人以下としているのに。また保育園も一才が三十人定員。急増する子どもに対応するというものの子どものより良い環境からは、ほど遠いのでは？

▽新築予定の南千住保育園と南千住学童クラブ
①保育園　定員２０２名
〇才１２名、１・２才各３０名、３才４０名、４・５才各４５名
②学童クラブ
定員120名、しかも200㎡１部屋に詰め込み！

「財政効率」優先の区の姿勢では困ります　保育園給食民間委託の六園実施強行は見直しを」

来年から何と区立保育園六園で給食の民間委託実施を発表。二年続けて入札不調でも、あくまで強行する姿勢です。「子どもの最善の利益」でなく財政効率優先では子育て支援も泣くというものです。

2年連続入札不調…それでも強行？　保育園給食民間委託の破綻の軌跡

★前区長時代に保育園給食民間委託方針を打ち出す（父母の反対もあり実施に移せず）
★２００５年、西川区長の下で０６年４月から２園で保育園給食調理民間委託を打ち出す。
　しかし最初の入札で価格が折り合わず、不調。２回目も不調で、結局随意契約に。
★０７年もまた原、さつき各保育園の給食民間委託を打ち出すも業者が集まらず直営で給食を実施。
★０７年２月に来年から６園の給食民間委託実施方針を打ち出す。昨年２園でも集まらなかったのに何の保障もありません。

まちの話題あれこれ

荒川区の「長寿慶祝の会」に参加してこの国はほんとうに「長寿」を祝っているのか

敬老の日、サンパールで開催された荒川区主催の「長寿慶祝の会」に出かけてきました。祝日を定める法律では、この日を「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」としています。この言葉通りの政治が実現していれば言うことはありません。しかし来年四月からは、後期高齢者医療制度で保険料負担増と医療差別が襲いかかろうとしています。「年寄りは早く死ねという事ね」という言葉が決して少なくないのです。まことに悲しい現実です。荒川区には百歳以上が三十九名。ちなみに七十五歳以上は約一万八千八百名です。高齢化率は二十三区中三番目に高い区です。ほんとうに長生きして良かったねと言い合える社会、地域をつくることこそ政治の仕事と決意を新たにした一日でした。

横山幸次

コロバン体操に汗を流すみなさん

日本共産党荒川区議会議員団

横山幸次

区政報告
ニュース

№276
2007年　9月30日
発行　日本共産党区議団
TEL3802−4627
fax3806−9246
E-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp
☆町屋相談室
荒川区町屋5−3−5
TEL3895−0504

日本共産党区議団
ホームページアドレス
http//www.tcn-catv.ne.jp/~jcpara/

裏面の区政情報などもご覧下さい

無料法律相談

☆10月１日（月）
午後６時～８時
横山区議事務所

【定例生活相談会】
毎週水曜日　午後２時から５時
会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX　３８９５−０５０４
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区議会が開会中です。ご意見、ご要望などぜひお聞かせ下さい。

区政情報コーナー

区役所の日曜日（10／14から）窓口サービスが試行実施されます

現在区では、毎水曜日の一部窓口業務をよる７時まで延長しています。

この度、第２日曜、第４日曜の午前９時から正午までの３時間以下の窓口業務を実施することを決めました。業務内容は、戸籍住民、税務、国保年金、子ども医療・児童手当などです。

なお開始は、１０月１４日の日曜からです。

こうした役所の夜間、休日における窓口業務拡大は、全国で様々な取り組みがされてきました。今後区民の利便性向上に向けたいっそうの改善が必要です。

同時に区議会も「夜間」「休日」議会開会など実施の検討をお粉時に来ているのではないでしょうか。

事業系ゴミ・粗大ゴミなど値上げへ 区内の小零細事業者へ大きな負担

以前お知らせした事業系と粗大ゴミの手数料値上げの全体が区議会に報告されました。実際の処理費用と手数料の差が広がったための値上げといいますが、町場の小零細業者への影響が心配です。値上げとともに廃プラスティックも燃やす方針で、ゴミ減量に逆行する安易な方向だけが先行しているのではないでしょうか。徹底した分別からまずはじめる努力こそ急がれるのではないでしょうか。

事業系有料ごみ処理券

券種	現行料金		改定料金		差　額	
	1セット	1枚あたり	1セット	1枚あたり	1セット	1枚あたり
10L券（1セット10枚）	500円	50円	610円	61円	70円	7円
20L券（1セット10枚）	1,080円	108円	1,320円	132円	140円	14円
40L券（1セット10枚）	2,480円	248円	2,740円	274円	310円	31円
70L券（1セット5枚）	1,890円	378円	2,135円	427円	245円	49円

粗大ごみ処理手数料（品目別）

主な品目（標準重量）	現行料金	改定料金	差　額
ビデオデッキ、いす等（10kgまで）	200円	300円	100円
ストーブ、大人用自転車等（20kgまで）	500円	600円	100円
シングルベット等（30kgまで）	800円	900円	100円
ダブルベット等（50kgまで）	1,400円	1,600円	200円
洗濯機等（70kgまで）	1,900円	2,200円	300円

（区議会建設環境委員会提出資料の抜粋）

まちから「医療ベッド」が消えていく…
行き場のない「医療難民」さえ生まれる懸念も

「どこか転院できるところは」などよく相談があります。今女官、看護師の配置基準強化で、どの病院も人集めがたいへんです。政府は、「医療費削減」を旗印に長期入院だと診療報酬が引き下げられる仕組みもつくられ、事実上の病院追い出しに。ガンの末期でやむなく在宅になる方もいます。

お隣の北区だが田端中央病院が９３ベッド全てを廃止し診療所に、区内でも上智厚生病院が２４床減など身近なところで確実にベッドが消えています（右表参照）。いま、医師不足も大きな社会問題になり、救急車でも入院の空きベッドや医師体制がないために起こる悲劇も社会問題になっています。せめて人間らしく生きる最低限の保障として、だれでも安心してかかれる医療体制の確立が急がれます。

☆区民にもなじみのある明治通り沿い田端新町にある旧田端中央病院、いまでは「診療所」の看板が

	1994年	2001年			2006年		
	一般	合計	一般	療養	合計	一般	療養
磯病院	40	40	28	12	35	10	25
南千住病院	41	68	46	22	67	45	22
名倉病院	78	46	46	0	42	42	0
荒川生協	51	35	0	35	0	0	0
岡田病院	73	75	75	0	75	75	0
竹内病院	45	47	47	0	47	47	0
木村病院	99	88	51	37	88	51	37
寺田病院	74	60	0	60	66	0	66
上智厚生病院	49	49	49	0	43	0	43
都立産院	101		休止			廃止	
小泉病院	42	45	0	33[12]			
女子医大第二（東医療センター）	362	404	404	0	486	486	0
佐藤病院	99	104	60	38[6]	98	60	38
三ノ輪病院	50	49	31	18	49	31	18
長谷川病院		31	31	0	30	30	0
上宮病院	99	81	27	54	81	27	54
同仁病院	44						
関川総合病院	139	173	60	81[32]	141	60	81
江原病院	43	43	43	0			
久木留医院	17	17	17	0	7	7	0
清水医院	19	19	19	0	19	19	0
飯土用内科	16	16	16	0	16	16	0
高橋医院	16						
光生堂医院	13						
荒川外科肛門	19	19	19	0	19	19	0
紅露医院	14	14	14	0	14	14	0
加藤産婦人科					15	15	0
荒川病院					153	0	153
合計	1570	1423	1037	386	1591	1054	537

（区内病院のベッド状況・東京都の病院名簿から作成）